

複数施設研究用

研究課題名 人工知能を用いた胆膵・消化管疾患に対する超音波内視鏡検査の診断能向上に向けた研究 に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年1月～2024年10月に名古屋大学医学部附属病院消化器内科及び豊橋市民病院消化器内科で胆膵または消化管疾患に対して超音波内視鏡検査を受け、最終診断が得られた方

2. 研究の目的・方法・研究期間

昨今、超音波内視鏡検査の進歩は目覚ましく、画質の向上はもとより、エラストグラフィ、造影、穿刺生検などの様々な新規技術が登場し、胆膵・消化管疾患の診療において欠かせない検査となっています。しかしながら超音波内視鏡は主観性の高い検査であり、術者の技術や経験によるところも大きいのが実情です。この研究は近年注目されている人工知能(AI)を用いることで本検査手技の客観性、正確性を高めることを目的としています。

名古屋大学医学部附属病院及び豊橋市民病院において胆膵または消化管疾患に対して超音波内視鏡検査を行った症例を対象とし、電子カルテより病変の画像所見、臨床経過、血液検査、病理結果所見を含む検査データを調査します。また、保存されている画像データを匿名化して共同研究機関である名城大学へ提供し、AIを用いて診断の再検討をします。約1000例での観察研究を行います。研究期間は、研究機関の許可日(当院の提供開始日2021年11月10日)から2025年3月31日の期間を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療内容、生検や切除にて得た組織の病理結果、画像データ 等

試料：本研究は観察研究であり、新たに採取する検体や既存試料の利用はありません。

4. 外部への試料・情報の提供

画像データは匿名化し、個人が特定できないような状態でパスワードロックのかかる媒体に保存します。その状態で下記の共同研究機関にてAI診断を行います。対応表は当院の研究責任者が保管・管理をします。

5. 研究組織

本研究の研究組織は以下の通りです。

研究代表機関・代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 講師 石川卓哉

研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学

教授 川嶋啓揮、助教 山村健史、医員 植月康太

名古屋大学医学部附属病院消化器内科 病院講師 古川和宏

名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部

准教授 中村正直、病院助教 澤田つな騎、前田啓子

共同研究機関・責任者：

豊橋市民病院消化器内科 副部長 鈴木博貴

名城大学電気電子工学科 教授 堀田一弘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表機関の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 講師 石川卓哉

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

Tel/Fax : 052-744-2602

研究代表者・責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 講師 石川卓哉

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

豊橋市民病院 消化器内科 副部長 鈴木博貴

〒4418570 豊橋市青竹町字八間西 50 番地

Tel : 0532-33-6111 (代表) Fax : 0532-33-6177

研究機関の長：豊橋市民病院 院長 浦野文博

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課 臨床審査公正係 (052-744-2479)